

吉田 かよこ



吉田かよこ プロフィール

1962(昭和37)年9月生まれ
小学校2年まで仙台白百合学園小学校で学ぶ
父の転勤で、東京に戻り小学校3年より桐朋小学校に編入
桐朋女子中学校・高等学校卒業
日本大学理工学部数学科卒業
平成元年税理士資格を取得
現在、渋谷区議会議員(3期目)
吉田佳代子税理士事務所の所長でもある

1. 平成29年度予算が可決されました

平成29年3月31日、平成29年度予算が可決されました。一般会計予算は926億5200万円で前年比9.6%の増で大規模な予算となりました。渋谷区では、昨年、新たな基本構想を策定し、今後20年のビジョンを明らかに致しました。その基本構想の理念である「ちがいをちからに変える街渋谷区」を具現化するための予算になっていることから、民進党渋谷区議団としては、29年度予算には賛成を致しました。下記に生活に身近な事業をご紹介します。



2. 安全対策について

(1) 通学路に防犯カメラを設置

通学路での交通事故や犯罪があとを絶ちません。防犯カメラの設置は犯罪の未然防止に役立つツールであることから、子ども達の安全を確保するため区立小学校18校の通学路に1校あたり5台の防犯カメラを設置します。この事業は東京都通学路防犯設置補助金を活用し、設置費用の1/2を補助金として受給できます。1校あたり5台まで上限95万円の制度で、この制度を利用することで、区民の安全・安心にも寄与できるのではないのでしょうか。



吉田かよこ事務所連絡先

住所 〒151-0071 渋谷区本町6-38-6-306

電話番号 03(3373)7167 FAX03(3373)7165

メールアドレス kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp

(2) ホームドア設置について

ホームから落下する事故があとを絶ちません。特に4月は新入生や新社会人が新たになれない電車を利用しはじめ事故が起きやすい時期です。鉄道事業者は、国、都、区の補助金を活用して順次ホームドアの設置工事を行っています。平成29年度の予算では、代々木上原駅にホームドアの設置予算が計上されています。ホームドア等整備事業補助制度は、渋谷区内の1日の利用者数が10万人以上でホームドア1列あたり6000万円が上限です。鉄道事業者が1/3，国が1/3，都が1/6，区が1/6を負担します。できる限り多くのホームに設置し危険防止を図っていくべきと考えます。



3. 区民の健康について

(1) 胃がん検診への胃内視鏡検査を導入

私は福祉保健委員会に所属をしていますが27年度の決算審査（28年10月に実施）の中で、胃がん検診のカメラ導入についての質問をしたことがあります。その際、国のガイドラインの中で50歳以上の方に対して2年に1回、胃カメラの導入について触れられているが、区の中で実施できるキャパシティがあるのかどうか、又、実際に行った場合、その周知をどのように行うのか調査を行いたいとの答弁がありました。又、胃がんの原因がピロリ菌にあると言われているが今後のピロリ菌対策についてどういう考えを持っているのかも質問をしました。その際、ピロリ菌の検査については、費用と死亡率の低下について有効性が立証できるかどうか、今後も継続して検討が必要だが、国の方向性が定まり次第、その方向性に従って検診の準備を進めていくとの答弁がありました。国の主導で方針を決定していきますが区民の方々の健康を守る手段の一つである検診方法が進歩していくことは非常に望ましいことであると思えます。

対象者 50歳以上の偶数年齢の人
実施場所 区内指定医療機関
助成額 全額



(2) 渋谷区のがん検診

検診名	対象者	検診方法
胃がん	40歳以上	問診、エックス線検査（29年度より50歳以上の偶数年齢の人を対象に胃内視鏡検査を新規導入）
肺がん	40歳以上	問診、胸部エックス線撮影、喀痰細胞診検査
大腸がん	40歳以上	問診、便潜血反応検査
乳がん	40歳以上・偶数年齢の女性	問診、視診、触診、マンモグラフィ検査
子宮頸がん	20歳以上	問診、視診、内診、頸部細胞診検査

4. 子育て・教育

(1) 待機児解消について

待機児解消は渋谷区だけでなく日本全体の大きな課題です。人口減少社会が進む中、将来の担い手を生み育てていくには長い時間がかかり、一刻も早く待機児問題を解消していかなければなりません。渋谷区では、区有地、国有地、都有地の活用、民間施設を活用した保育施設の整備・充実を進めるほか居宅訪問型保育（ベビーシッター派遣）の導入や認可外保育施設利用者への保育料助成の拡充により多様な手法による待機児解消を進めています。

29年度 定員809人増

4月開設（定員420人増）

施設名	定員	住所	運営事業者
まちのこども園代々木上原	102人	上原2-24-15	ナチュラルスマイルジャパン(株)
渋谷区参宮橋ちとせ保育園	100人	代々木4-50-13	社会福祉法人ちとせ交友会
渋谷東ちとせ保育園	90人	東4-7	社会福祉法人ちとせ交友会
富ヶ谷ちとせ保育園	79人	富ヶ谷1-31-3	社会福祉法人ちとせ交友会
あい・あい保育園初台本町園	49人	渋谷区本町2-6-3 2F	株式会社 global bridge

10月開設（定員222人増）

施設名	定員	住所	運営事業者
まちのこども園代々木公園※	122人	代々木神園町2 (代々木公園内)	ナチュラルスマイルジャパン(株)
西原二丁目保育施設（仮称）	70人	西原2-33	(株)ブロッサム
代々木四丁目保育施設（仮称）	30人	代々木4-37	NPO法人フローレンス

※まちのこども園代々木公園には国際的に幼児教育・保育を研究して行くセンター（「CCLC」=The Children and Community Learning Center）が併設される予定です。

その他区立・私立保育園の定員拡大67人、区立保育室定員拡大69人、企業主導型12名（地域枠活用）小規模保育19人があります。

平成30年4月以降の主な保育施設の計画

施設名	定員	住所	運営事業者
幡ヶ谷二丁目公園	102人	幡ヶ谷2-42	(株)こどもの森
代々木四丁目西参道	100人	代々木4-27	長谷川キッズライフ(株)
本町一丁目	85人	本町1-19	(株)グローバルキッズ
西原三丁目	80人	西原3-15	(株)グローバルキッズ
代々木五丁目	80人	代々木5-7	(株)グローバルキッズ

(2) 渋谷スポーツ共育プラザ&ラボ「すぽっと」の開設

渋谷スポーツ共育プラザ&ラボ「すぽっと」は、スポーツを軸とした渋谷区の子育て支援施設として4月1日にオープンしました。場所は、渋谷区千駄ヶ谷五丁目27番11号アグリスクエア新宿1階です。区が地域貢献施設として提供を受けた1階のスペースを活用し、一般社団法人次世代SMILE協会に運営委託を行っています。一般社団法人次世代SMILE協会はテニスプレーヤーとして有名な杉山愛さんの母杉山芙沙子さんが代表理事です。対象は、未就学児及び小学生とその保護者等で、スポーツを通して考（スポーツで考え、学ぶ）、楽（成長を楽しむ）、伝（伝える力）を伸ばしながら身体力、精神力、知力を養うことで「生きる力＝人間力」をはぐくむことを目的とする事業です。この新しい取り組みであるスポーツ共育を普及するためには、指導者を育成し、その重要性を親・保護者に広く伝える必要があります。「すぽっと」はこどもと親・保護者と指導者が共に育つ場所です。講師には、女子卓球平野早矢香選手の母平野美恵、女子サッカー永里優季選手の父永里正彦、男子フェンシング太田雄貴選手の父太田義昭、男子体操内村航平選手の母内村周子さんが招かれています。私も中学1年から大学4年まで部活で剣道に励んでいましたが、今の自分があるのは剣道のお蔭だと思っています。こどもたちがスポーツを通して様々なことを学べることを期待します。

5. 財源

(1) ふるさと納税で渋谷区から7億4000万円が流出

他の自治体に寄付をすることで税額控除が受けられるふるさと納税がブームになっていますが、お礼の品を目当てに寄付をする方もいらっしゃるようです。渋谷区民がふるさと納税を利用することで、平成28年度は7億4000万円、平成29年度は14億6000万円の減収を見込んでおり、大きな課題になっています。国もお礼の品の金額の制限を設けるなどの検討に入っていますが、渋谷区にとっては非常に痛手になっています。

～吉田かよこ区政報告会～

日時 平成29年6月4日日曜日

午後1時半から

場所 幡ヶ谷区民会館

テーマ 平成29年度予算について

吉田かよこ事務所連絡先

住所 〒151-0071 渋谷区本町6-38-6-306

電話番号 03(3373)7167 FAX03(3373)7165

メールアドレス kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp